

講師 木戸崇之氏
朝日放送グループ
(株)エー・ビー・シーリブラ

無料

2024 2.21 (水) 受付14:00~
14:30~16:40

映像に学ぶ 減災のヒント

「奈良に大仏がある理由 歴史に学ぶ減災の知恵」

開催会場：奈良県コンベンションセンター
近鉄・新大宮駅より徒歩約10分

奈良に大仏がある理由??

歴史に学ぶ減災の知恵…

「奈良は災害は少なく住みやすい街だ…」
たかだか50年~60年の、皆さんの経験則的には、そうかもしれません。
「都があったぐらいだから、当時から災害が少なかったに違いない…」
当時の為政者が、災害の多い少ないを基準に、遷都する場所を選んだのでしょうか。
今より遙かに情報のない時代に、そんなことが出来たはずはありません。
奈良の都を治めた聖武天皇が、大仏まで作って治めようとしたことは何だったのか。
歴史を振り返ると、奈良のリスクが見えてきます。(木戸氏から提供の文言)

<京都代協で大絶賛、再講演望む!! 木戸氏の講演を聞いた方からの声>

「講演会で紹介された避難所内で被災者へ直接インタビューしている映像は、
個人情報や肖像権がうるさく言われる現代においてとても貴重な記録である。
被災者の本当の姿が・・・不安や恐れが付度なしに見ているものに迫ってきた。
損害保険に従事しているものはそのリアルを見るべし。」・・・M氏

「当時の報道で使用されていないような、被災者のリアルな生の音声、様子を見る
ことで、お客様をお守りする立場である我々代理店が何を考えるべきか、何を備える
べきかを改めて考えさせられました!
代理店としては絶対に聞くべき講演!」・・・I氏

「「災害は忘れたところにやってくる。」まさに名言です。「食事、睡眠、排便」人は
満たされているときは何も感じませんがいざというときには「自分の生理的な欲求」
を優先してしまうものです。食料配給の様子、トイレの画像が印象に残りました。
「その時、どうするのか!」を考えておかないとえらいことになります。
人間は理性と協力で乗り越えていけるよう記録と記憶に残しておかないといけません。
損保マンは見るべきです。」・・・S氏

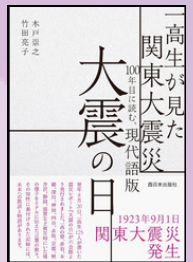


きと・たかゆき

講師：木戸崇之氏

1972年京都市生まれ、奈良県天理市在住
1995年朝日放送(株)入社。

記者・ディレクターとして災害報道に携わる傍ら、近畿大学等の非常勤講師としてマスメディアなどについて教鞭を執る。著書『スマホで見る阪神淡路大震災』『一高生が見た関東大震災 100年目によむ現代語版「大震の日」』映像が語る災害教訓を伝える講義は「リアリティを感じられる」と学校や自治体などから多くの依頼を受けている。



一般社団法人日本損害保険代理業協会
お客様から信頼される保険のプロフェッショナル集団

近畿ブロック協議会

お問合せ：075-257-3633 申込み：075-257-3653 申し込みは2/9迄

奈良県代協主幹 公開セミナー



近畿ブロック協議会 公開セミナー申込み書

映像に学ぶ 減災のヒント

講師 木戸崇之氏 朝日放送グループ(株)エー・ビー・シーリブラ

『開催日』 2024年2月21日(水)

『時間』 14:30~16:40

『場所』 奈良県コンベンションセンター

近鉄・新大宮駅から徒歩10分
駐車場400台/駐輪場128台



お名前	
会社名	
連絡先/代協名	電話 代協
懇親会 17:00~ (約2時間)	<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない 懇親会場所：かこの屋 新大宮店にて ※セミナー後、何名かに分かれて移動します 会費：5,000円(当日拝受いたします)
セミナー参加人数	
懇親会参加人数	

「記載していただいた個人情報は、公開セミナーの参加確認以外には使用しません。ご本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することもしません。取得した個人情報は管理責任者を定め、紛失や漏洩などが発生しないよう積極的な安全対策を実施いたします。」

公開セミナー事務局

電話075-257-3633 FAX075-257-3653

メールiia21@kyotodaikyo.net

〒604-8187 京都市中京区東洞院御池

下ル笹屋町436永和御池ビル601

一般社団法人 京都損害保険代理業協会

申し込み

FAX075-257-3653



QRコードを
スマートフォン
で読み取って
申し込みができます
2/9(金)
締め切り